

## 2005年11月アルゼンチンの経済情勢

2005年12月作成  
在アルゼンチン大使館

### 1. 概要

(1) 9月の経済動向指数は、前年同月比で9.0%増と引き続き好調だった。10月の消費も復調を示し、10月の生産も自動車や建設を中心に好調だった。市場見通しでは、今年の経済成長率は8.2%と予測されている。

28日、内閣改造が発表され、ラバーニャ経済相が退任し、後任にはフェリサ・ミチェリ・ナシオン銀行総裁が指名された。

(2) 11月の消費者物価指数は、飲食料品価格が上昇したことなどから、前月比1.2%上昇し、1月からの累計で11.1%の上昇となった。こうした中、牛肉等の価格抑制を図る一連の措置が発表され、また、価格等の監視を強化する動きが相次いだ。

第3四半期の失業率は11.1%に低下した。運輸業界などでストライキ及び賃金上げが行われた。一方、フェルナンデス首相は、労組の代表に対し、インフレ懸念を理由に当面賃上げ等の要求には応じられないと答えた。

(3) 4日、ブッシュ大統領はキルチネル大統領と会談した際、亜は自らIMFとやっていると述べていくことができると述べた。その後、ラバーニャ経済相は近くIMFとの対話を再開する意向を示した。

経済相の交代などを受け、株式指数・国債価格・為替レートともに一時下落したが、その後やや戻した。

10月の一次財政黒字は、議会選挙の時期で歳出が膨らんだこともあり、前年比で24%減少した。11月の税収は前年比で25%増加し、引き続き堅調に推移している。

(4) 10月の貿易は、輸出が前年比21%増、輸入が同29%増となり、貿易黒字は同7%増加した。

ボリビア、ベネズエラ、ブラジル各国とエネルギー分野等で様々な通商合意が成立した。米州サミットの最終宣言文では、FTAAに対し積極・消極両立場が併記された。

### 2. 経済の主な動き

#### (1) 経済全般・投資・エネルギー関係

##### (イ) 経済全般

22日、キルチネル大統領は、経済活動にブレーキをかける正統派の経済政策は採らずにインフレを抑制する考えを示した。

28日、内閣改造が発表され、ラバーニャ経済相が退任し、後任にはフェリサ・ミチェリ・ナシオン銀行総裁が指名された。

29日、キルチネル大統領は、社会的不平等の改善を伴った経済成長と、財政黒字・貿易黒字・外貨準備の増加を維持する考えを示した。

(ロ) エネルギー関係

地方を中心に、ガソリンスタンドや農業用等で軽油不足が見られた。

21日、エネルギー庁は、ガソリンスタンドが燃料不足になった場合に燃料副庁に苦情を申し立てる手続きを整備し、公布した。

(2) 物価・賃金関係

(イ) 物価

1日から、260キロ未満の牛の屠殺禁止措置が施行された。

10日、ラバーニャ経済相は、インフレ対策として以下の措置を発表した。①約200品目の食料品に係る輸出税の還付を撤廃する、②解雇手当を通常の1.8倍から1.5倍に引下げる、③労災コストの削減を目的とする労災法案を近く議会に提出する、④中銀に対し、流動性の吸収及び投資のための長期資金の提供を容易にするため準備率の引上げを推奨する。

18日、ラバーニャ経済相は、牛肉価格が10月中旬から8%上昇したとして、以下のような措置を発表した。①生鮮牛肉及び冷凍牛肉に係る輸出税を5%から15%に引き上げる、②280kg未満、300kg未満の牛の屠殺禁止措置の施行をそれぞれ2月15日、3月1日まで延期する、③牛皮に係る輸出税を15%から8%に引き下げる、④牧草用貸付に対する利子補給を行う、⑤中小企業による再投資に所得税控除を認める対象に種牛・牧草等への投資を含める。一方、鶏肉については、投資計画が発表され、価格も安定しているとして、輸出税還付の撤廃を撤回することを決定した。

24日、キルチネル大統領は、カルテル化しているとしてスーパーマーケットチェーンを強く非難した。

29日、大手スーパーマーケット前でピケテロによる抗議活動が行われた。

30日、キルチネル大統領は、価格モニタリング協定締結の式典において、企業に対し、カルテル化や値上げをしないよう求める一方、ピケテログループら社会団体に対し、脅威を与えるのではなく市に協力するよう求めた。

(ロ) 競争政策

1日、経済省は、プラスチック容器関連業界に寡占による不正競争の可能性があるととして、国家競争擁護委員会を通じて調査を開始することを発表した。

8日、ナルバハ消費者保護担当次官補は、衣類に係る関税の引上げも検討していると述べ、衣類価格の上昇を牽制する発言を行った。

11日、食肉価格の上昇を受け、経済省は、国家競争擁護委員会にリニエルス家畜市場の調査を要請した。

22日、ラバーニャ経済相は、公共事業で談合が存在するとして国家競争擁護委員会と世銀が調査を行っていることを明らかにした。

30日、キルチネル大統領は、ブエノスアイレス州各市の市長を集め、価格モニタリング協定を締結した。

#### (ハ) 賃金等

7日、Anses（国家社会保障機構）は、公的年金及び恩給について、12月分と年末手当の支払いをクリスマス前に前倒しして行うと発表した。一方、昨年実施された特別手当の支給は予定されていない。

トラック運転手労組は13日からストを行っていたが、15日、基本給の15%・月120ペソの引上げ、11月から来年2月までの4ヶ月間にわたる月260ペソの手当支給、同期間のスト自粛で、経営者団体と合意した。また石油業界団体とは、さらに月240ペソの賃上げの上積みで合意した。

23日、ブエノスアイレス市当局とタクシー業界は、12月に料金を平均16.6%引き上げることで合意した。

29日、フェルナンデス首相はモジャノCGT（労働総同盟）代表と会談したが、インフレ懸念を理由に労組側の賃金引上げ等の要求には当面応じられないと答えた。

月末、アルゼンチン航空のパイロット及び整備士によるストが続いた。

### (3) 金融・財政関係

#### (イ) IMF関係

4日、米州サミットに際し、キルチネル大統領はブッシュ米大統領と会談し、ブッシュ大統領は、亜は自らIMFとやっていくことができると述べると共に、亜に投資誘致のための法的安定性を求めた。

4日、キルチネル大統領は、米州サミットの開会式で演説し、その中でIMFを批判した。

17日、ラバーニャ経済相は、IMFとの交渉再開の意思を示す発言を行い、18日には、15日から20日以内にIMFとの対話を再開する意向を示した。

#### (ロ) 国債

抵当銀行は、Boden2012年債436百万ペソへの応募を行った。

22日、経済省は、国債買戻しの入札を行い、額面額964百万ペソの応札があったが、落札額は額面額114百万ペソに止まった。大半はナシオン銀行によるBoden2015年債だった。

#### (ハ) 財政

9日、家政婦の雇用の正規化を促進するなど脱税対策を強化する法案が可決成立した。

23日、レドラド中銀総裁は、小切手税を徐々に引き下げるべきとの考えを示した。25日、ラバーニャ経済相は、レドラド総裁に同感であるとしつつも、同税を廃止する考えはないと述べた。

#### (ニ) 金融

17日、政府は、流入資金の30%を一年間無利子で預託する義務の適用を信託受益権にも

拡大した。

17日、中銀は、中長期貸付を促進するため、満期2年以上の新規貸付の50%相当まで、アンパロ裁判による損失の計上を3年間繰り延べることを認める措置を発表した。健全性を損なわないよう、繰延額は自己資本の10%を上限とする。

9月に行われた輸出前信用に係る規制強化により、ドル建て信用残高が約9%減少したことから、23日、中銀は、過去12ヶ月の輸出実績の25%までは契約書などの提示なくドルの借入ができるようにするなど同規制を一部緩和する措置を発表した。

#### (4) 通商関係

##### (イ) 対ボリビア

3日、ビエルサ外相は、米州サミット出席のため訪亜したロアイサ・ボリビア外相と会談し、ボリビアから亜への770万m<sup>3</sup>/日の天然ガス供給を2006年末まで延長するとの合意文書に署名した。

##### (ロ) 対ベネズエラ

4日、キルチネル大統領は、米州サミット出席のため訪亜したチャベス・ベネズエラ大統領と会談し、ベネズエラへの1億ドル強の農機具売却に関する合意文書、両国間の農業技術移転に関する議定書、ベネズエラからの年間最大500万バレル・2億ドル強の軽油購入に関する合意文書に署名した。

21日、ベネズエラを訪問したキルチネル大統領は、チャベス・ベネズエラ大統領と、「オリノコ宣言」に署名し、ベネズエラによる亜国債の購入拡大、ペトロスール構想に基づくベネズエラ-亜間のガスパイプライン建設の検討、ベネズエラによる亜への年間5百万バレルの軽油の供給、両国国営企業共同での石油・天然ガスの探査・生産、亜によるベネズエラへの農業関連技術の移転、ベネズエラのメルコスール正式加盟プロセスの加速などで合意した。また、ベネズエラのマカグア水力発電所増設工事(2億ドル強)、亜からベネズエラへの農機具売却(1億ドル強)などの民間取引についても合意がなされた。

##### (ハ) 対ブラジル

30日、キルチネル大統領は、ルーラ伯大統領と会談し、23の文書に署名した。亜・伯・ベネズエラを結ぶガスパイプライン建設についてはその実現可能性の検討を開始することで合意した。通商交渉については来年1月31日までの合意を目指すこととなった。

##### (ニ) F T A A

5日、米州サミットの最終宣言文が採択されたが、F T A Aについては、F T A Aを推進する米をはじめとする29カ国と、現段階ではF T A A交渉再開の条件は整っていないとするメルコスール4カ国及びベネズエラの立場が併記された。

### 3. 経済指標の動向

#### (1) 経済活動全般

9月の経済活動指数（INDEC発表）は、前年同月比9.0%増、前月比1.1%増と予想を上回る伸びとなった。建設・自動車などが好調だった。1月からの累計も前年比9.0%増となり、特に7月以降前月比1%を超える高成長が続いている。

中銀が民間エコノミストの予測を集計し発表している市場見通しREM（11/23集計）では、今年の経済成長率は、先月（10/26）に比べ0.2ポイント上方修正され、8.2%と予測されている。

## （2）消費

（イ）10月のショッピングセンター売上高（INDEC発表）は、前年同月比で16.8%増、前月比では0.3%増、9月のスーパーマーケット売上高（INDEC発表）は、前年同月比で7.8%増、前月比では2.6%増と復調を示した。

（ロ）自動車協会（ADEFA）が発表した11月の自動車販売台数は、前月比8.3%増、前年同期比28.2%となった。

## （3）工業生産・建設活動

### （イ）工業生産

10月の工業生産指数（INDEC発表）は、前年同月比9.5%増、前月比0.7%増と引き続き好調だった。自動車が前年同月比24.6%増、建設資材等の非金属鉱物が同19.6%増などと好調だった。

10月の稼働率は73.5%となり、前月に比べ約1ポイント低下したが、基礎金属は91.5%、石油精製は90.9%、繊維は84.3%などと、引き続き高水準が続いている。

11月の見通しは、内需については、66.7%の企業が変化なし、28.1%が上昇すると見ている。輸出については、74.1%が変化なし、18.5%が上昇すると見ている。輸入については、71.4%が変化なし、23.2%が上昇すると見ている。

### （ロ）建設活動

10月の建設活動指数（INDEC発表）は、議会選挙の時期だったこともあり、前年同月比で23.2%増、前月比では3.9%増と、引き続き好調だった。

11月の見通しについては、主に公共工事を手掛ける企業は、34.0%が上昇、64.0%が変化しない、主に民間工事を手掛ける企業は、17.4%が上昇、73.9%が変化しないと見ている。

（ハ）自動車協会が発表した11月の自動車生産台数は、前月比16.3%増、前年同月比22.9%となった。

## （4）物価・雇用

### （イ）物価

11月の消費者物価指数（INDEC発表）は、前月比1.2%上昇し、1月からの累計で

は 11.1%の上昇となった。特に、飲食料品が前月比 2.1%増、衣類が同 1.4%増と高かった。

一方、11月の卸売物価指数は前月比 0.1%の上昇に留まった。

#### (ロ) 雇用

10月の民間正規雇用者数(労働省発表)は前年同月比 10.0%増、前月比 0.6%増と、引き続き増加が続いている。

第3四半期の失業率(INDEC発表)は、第2四半期の 12.1%から 11.1%に低下し、準失業率は 12.8%から 13.0%になった。

#### (ハ) 賃金

10月の給与指数は、前月比 1.40%増となった。

### (5) 金融

(イ) 経済相の交代などを受け、株式指数・国債価格ともに一時下落したが、その後やや戻し、11月末の Merval 指数は 1,555 ポイント、カントリーリスク指数である EMBI+ は 380 ポイントとなった。

外国為替相場は、先月末には 1 ドル=3.02 ペソだったが、米国債利回りの低下、銀行間金利の上昇などを受け、中銀によるドル買い介入にもかかわらず、ペソは 1 ドル=2.96 ペソまで上昇した。その後、経済相の交代などを受け、一時 1 ドル=3.02 ペソまで下落したが、月末には 1 ドル=2.99 ペソとなった。

(ロ) 11月末のマネタリーベースは、前月比微減の 558.92 億ペソとなった。また、11月末の外貨準備は、前月比微減の 265.24 億ドルとなった。

### (6) 財政

#### (イ) 財政

経済省が発表した 10月の財政収支は、前年同月に比べ、歳入が 23%増加する一方、議会選挙の時期だったこともあり一次歳出が 32%増加し、一次財政黒字は前年同月比 24%減の約 11 億ペソに留まった。この結果、今年 1月から 10月までの一次財政黒字の合計額は約 180 億ペソとなった。06年予算案では、05年の一次財政黒字を 183 億ペソと見込んでいる。

#### (ロ) 税収

経済省が発表した 10月の税収は、前年同月比 24.8%増加し、10,113 百万ペソとなった。付加価値税収が同 20.8%増の 3,245 百万ペソ、法人及び個人に係る所得税収が前年同月比 30.2%増の 2,260 百万ペソ、社会保障雇用主負担金が 45.0%増の 1,190 百万ペソ、輸出税収が同 3.5%増の 846 百万ペソなどとなった。

### (7) 貿易

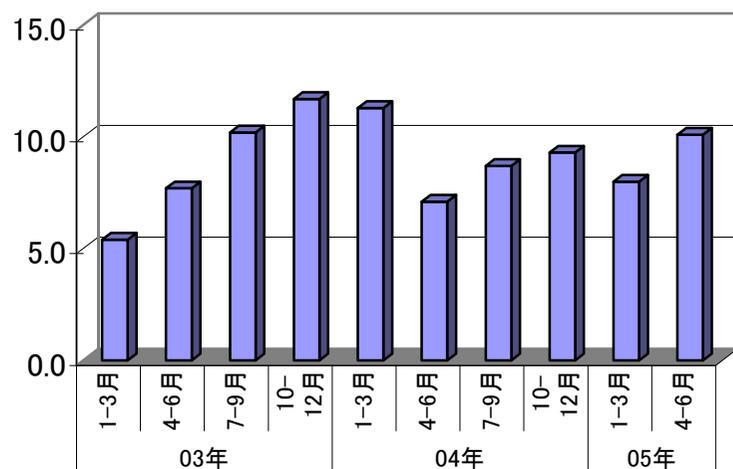
10月の貿易（INDEC発表）は、輸出が前年同月比21%増の3,419百万ドルとなった一方、輸入は同29%増の2,503百万ドルとなり、貿易黒字は同7%増の916百万ドルとなった。

# (1) 経済活動全般

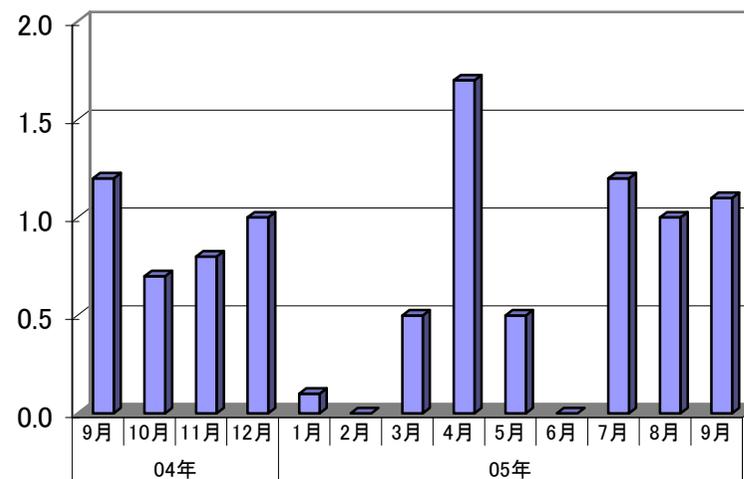
	名目GDP 百万ペソ	実質GDP成長率		民間消費	政府消費	固定投資	輸出	輸入
		前期比 %	前年比 %	前年比 %	前年比 %	前年比 %	前年比 %	前年比 %
02年	312.580		▲ 10.9	▲ 14.4	▲ 5.1	▲ 36.4	3.1	▲ 50.1
03年	375.909		8.8	8.2	1.5	38.2	6.0	37.6
04年	447.643		9.0	9.5	2.7	34.4	8.1	40.1
03年 1-3月期		3.0	5.4	3.2	▲ 0.2	21.7	5.1	15.0
4-6月期		2.2	7.7	7.0	3.7	33.1	7.9	36.2
7-9月期		3.4	10.2	10.4	1.9	44.9	5.4	46.2
10-12月期		3.0	11.7	11.9	0.3	48.9	5.5	51.7
04年 1-3月期		2.0	11.3	11.7	0.8	50.3	7.7	55.8
4-6月期		1.3	7.1	8.3	▲ 0.8	36.8	▲ 0.2	42.5
7-9月期		3.0	8.7	8.9	4.1	33.6	9.2	38.2
10-12月期		2.6	9.3	9.4	6.5	23.6	16.5	28.9
05年 1-3月期		0.8	8.0	8.1	5.6	13.4	16.6	15.7
4-6月期		2.4	10.1	10.6	5.4	24.4	17.9	29.7

	経済活動指数	
	前期比 %	前年比 %
04年 9月	1.2	9.1
10月	0.7	7.7
11月	0.8	10.1
12月	1.0	10.0
05年 1月	0.1	8.9
2月	0.0	7.8
3月	0.5	7.3
4月	1.7	10.8
5月	0.5	11.2
6月	0.0	8.4
7月	1.2	8.0
8月	1.0	9.1
9月	1.1	9.0

実質GDP成長率(前年同期比)の推移



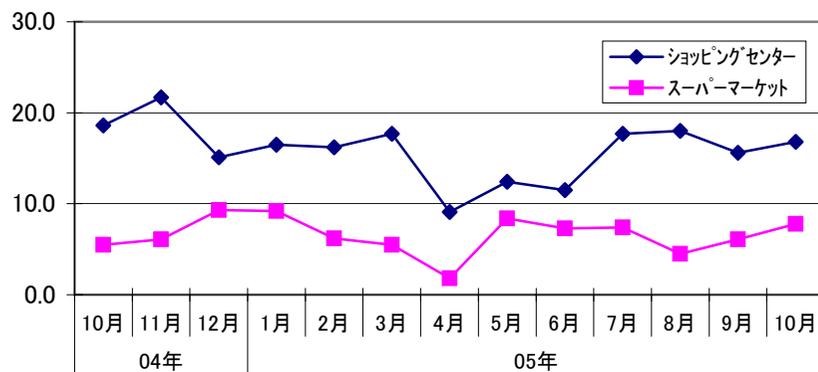
経済活動指数(前月比)の推移



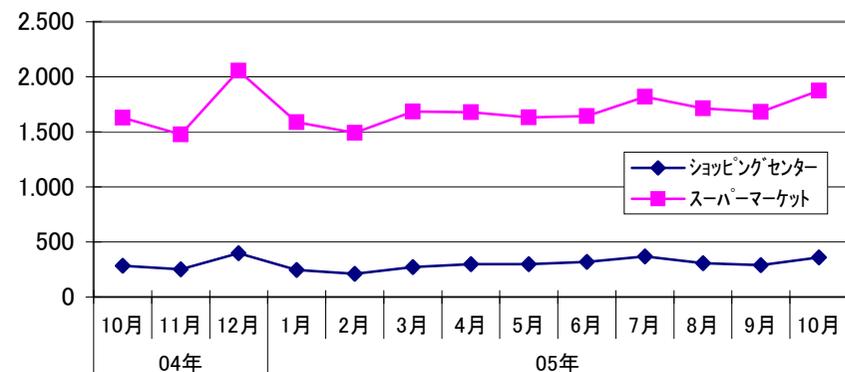
## (2)消費

	ショッピングセンター売上高				スーパーマーケット売上高				自動車販売台数	
	名目		実質		名目		実質			
	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %
02年		5.9				11.8				04年 9月
03年		39.8				9.6				89.0
04年		33.5				10.3				100.4
04年10月	25.2	38.0	▲ 0.7	18.6	13.3	16.5	0.9	5.5	▲ 3.0	54.4
11月	▲ 10.8	24.5	5.2	21.7	▲ 9.3	5.3	0.1	6.1	1.6	49.6
12月	56.9	30.3	▲ 1.5	15.1	39.1	15.6	3.8	9.3	6.3	52.5
05年 1月	▲ 38.0	34.7	3.4	16.5	▲ 22.8	14.4	▲ 0.5	9.2	11.9	44.0
2月	▲ 14.4	19.0	▲ 2.0	16.2	▲ 5.9	6.9	▲ 0.2	6.2	▲ 14.7	33.8
3月	29.1	31.6	2.0	17.7	12.8	16.1	0.2	5.5	28.9	40.8
4月	10.1	28.2	▲ 0.8	9.1	▲ 0.4	14.3	▲ 1.9	1.8	▲ 3.4	35.7
5月	▲ 0.7	20.3	3.5	12.4	▲ 2.8	11.6	5.4	8.4	▲ 0.4	21.2
6月	6.9	23.7	0.8	11.5	0.8	15.5	▲ 2.0	7.3	3.6	26.1
7月	16.2	34.9	1.1	17.7	10.6	17.1	0.7	7.4	▲ 4.0	22.1
8月	▲ 16.9	26.9	2.7	18.0	▲ 5.8	12.9	▲ 0.7	4.5	19.8	40.9
9月	▲ 5.1	28.5	1.2	15.6	▲ 1.8	17.0	0.2	6.1	▲ 9.4	32.4
10月	23.8	27.0	0.3	16.8	11.5	15.1	2.6	7.8	▲ 11.9	20.2
11月									8.3	28.2

消費動向(前年同月比)



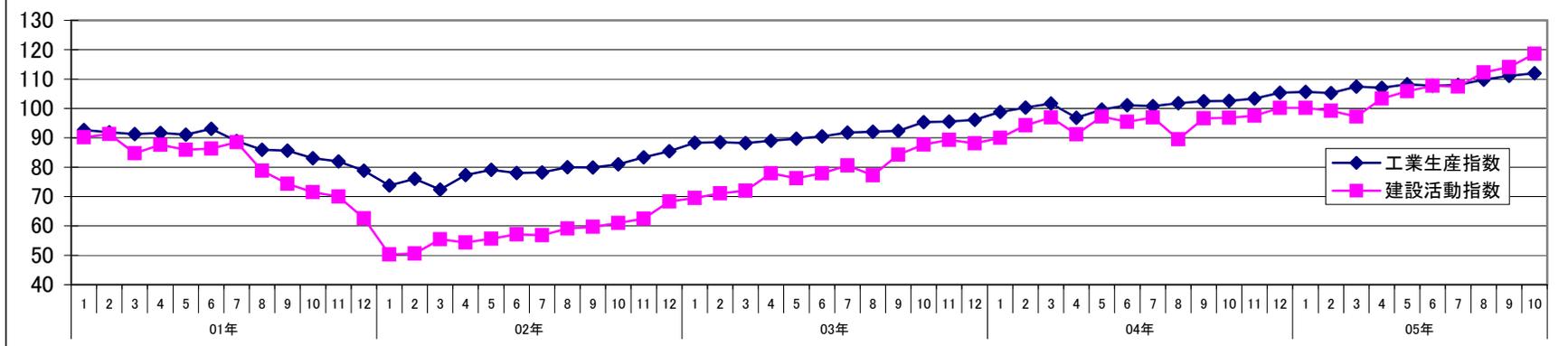
消費動向(売上高実数・百万円)



### (3) 工業生産・建設活動

	工業生産指数							建設活動指数		自動車生産台数		
	前期比 %	前年比 %	乳製品 前年比 %	植物油 前年比 %	織物 前年比 %	石油精製 前年比 %	セメント 前年比 %	粗鋼 前年比 %	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前年比 %
02年		▲ 10.6	▲ 18.5	13.8	-	▲ 3.9	▲ 27.6	6.4		04年 9月		▲ 32.3
03年		16.2	▲ 10.6	12.7	-	3.9	31.3	14.6		37.8		6.4
04年		10.7	21.1	▲ 1.3	-	2.2	15.6	1.2		19.9		53.5
04年10月	▲ 0.2	7.6	18.1	▲ 6.2	11.9	8.3	3.1	5.7	▲ 0.6	10.1	▲ 0.7	52.3
11月	1.0	8.3	20.3	▲ 1.5	9.7	▲ 7.6	5.4	11.2	1.0	9.1	13.4	48.7
12月	1.8	9.6	17.3	▲ 1.9	7.2	5.3	18.3	7.9	2.9	13.8	▲ 21.0	69.3
05年 1月	0.3	7.0	12.0	▲ 6.0	0.4	▲ 5.9	20.0	5.9	0.0	11.2	▲ 5.5	79.3
2月	▲ 0.4	4.9	6.2	5.2	3.3	8.6	5.1	2.2	▲ 1.0	5.2	▲ 40.3	▲ 9.1
3月	2.1	5.6	8.2	4.1	10.8	0.1	11.6	10.9	▲ 2.0	0.2	117.1	25.9
4月	▲ 0.4	10.4	12.2	10.6	7.3	▲ 0.9	27.0	14.3	6.4	13.4	▲ 1.3	34.3
5月	1.2	8.4	7.3	8.1	12.2	▲ 3.5	26.4	14.5	2.4	8.8	▲ 3.3	24.0
6月	▲ 0.4	6.4	5.2	8.0	8.8	▲ 4.4	12.7	9.1	1.9	12.9	▲ 0.4	18.2
7月	0.3	6.9	2.8	16.6	8.9	▲ 7.6	23.3	5.0	▲ 0.1	10.8	4.3	30.7
8月	1.8	7.7	2.3	28.6	13.7	2.5	28.2	7.6	4.3	24.9	8.1	27.1
9月	1.1	8.5	5.4	25.2	6.3	2.3	28.1	▲ 1.3	1.6	17.8	▲ 0.8	16.0
10月	0.7	9.5	6.1	23.3	9.6	▲ 2.7	28.6	▲ 5.8	3.9	23.2	2.6	19.8
11月											16.3	22.9

工業生産指数・建設活動指数の推移

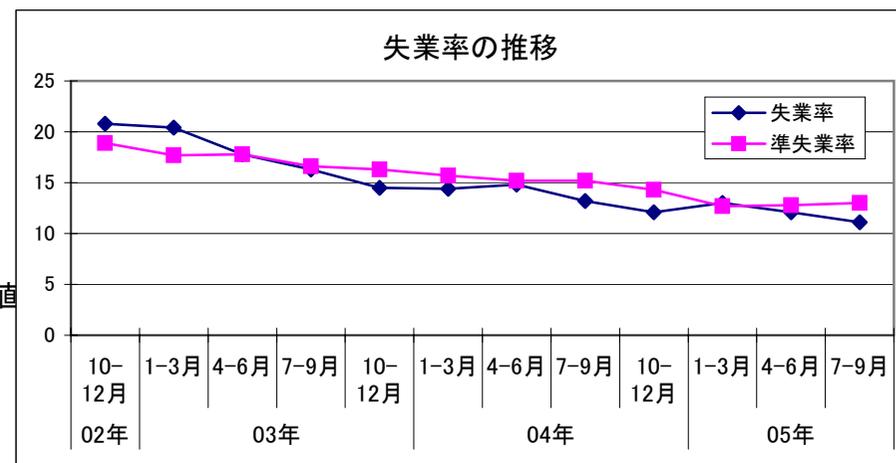
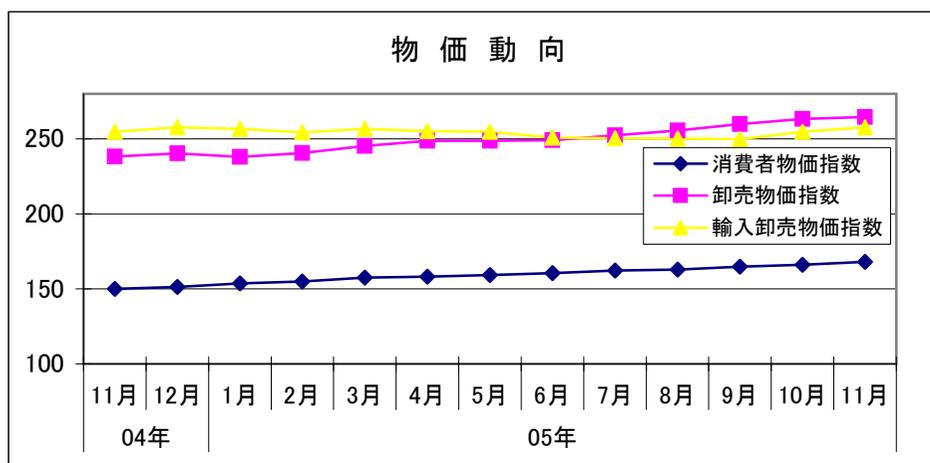


### (4) 物価・雇用

	消費者物価指数				卸売物価指数				給与指数
	財		サービス		輸入卸売物価指数		前期比 %		
	前期比 %	前年比 %	前期比 %	前期比 %	前期比 %	前年比 %			
02年		41.0				118.0		204.5	
03年		3.7				2.0		▲ 11.4	
04年		6.1				7.9		7.1	
04年11月	0.0	5.4	▲ 0.1	0.2	▲ 1.2	8.7	0.4	8.6	0.40
12月	0.8	6.1	0.7	1.1	0.9	7.9	1.2	7.1	0.47
05年1月	1.5	7.2	0.6	3.0	▲ 1.0	7.0	▲ 0.4	7.0	3.67
2月	1.0	8.1	1.1	0.8	1.1	6.8	▲ 0.9	5.0	2.05
3月	1.5	9.1	2.2	0.6	2.0	8.6	0.9	5.7	0.67
4月	0.5	8.8	0.6	0.4	1.5	9.2	▲ 0.6	6.1	1.30
5月	0.6	8.6	0.3	1.1	▲ 0.1	7.8	▲ 0.2	3.6	1.53
6月	0.9	9.0	0.6	1.3	0.2	7.6	▲ 1.5	1.0	0.88
7月	1.0	9.6	0.4	1.9	1.3	8.1	▲ 0.1	0.1	1.64
8月	0.4	9.7	0.9	▲ 0.2	1.2	6.9	0.0	▲ 2.0	1.52
9月	1.2	10.3	1.9	0.0	1.7	8.5	▲ 0.3	▲ 1.7	1.86
10月	0.8	10.7	0.6	1.1	1.1	9.2	1.9	0.4	1.40
11月	1.2	12.0	1.3	1.0	0.1	9.7	1.3	1.2	

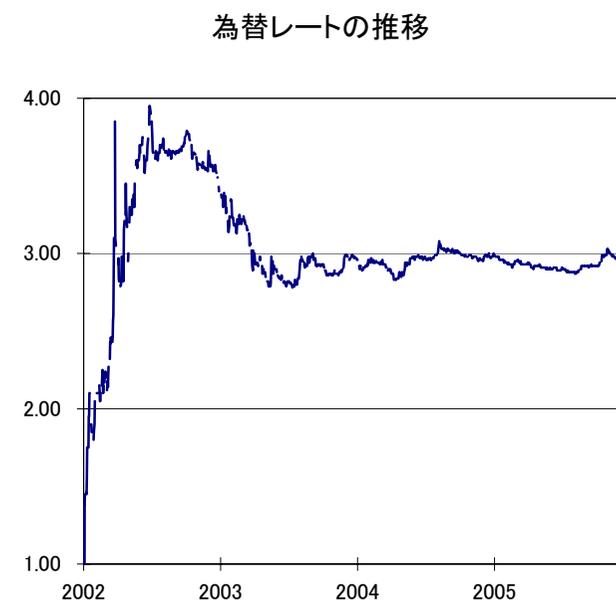
04年

	失業率	準失業率
	%	%
02年 10-12月期	20.8	18.9
03年 1-3月期	20.4	17.7
4-6月期	17.8	17.8
7-9月期	16.3	16.6
10-12月期	14.5	16.3
04年 1-3月期	14.4	15.7
4-6月期	14.8	15.2
7-9月期	13.2	15.2
10-12月期	12.1	14.3
05年 1-3月期	13.0	12.7
4-6月期	12.1	12.8
7-9月期	11.1	13.0



## (5) 金融

	ルバル 指数	為替	外貨準備	マネタリー ベース	預金残高	カントリー リスク	コールレート (ペソ翌日)
		ペソ	百万ドル	百万ペソ	百万ペソ		%
02年末	524.95	3.39	10.516	29.151	67.356	6.358	6.25
03年末	1071.95	2.96	14.119	46.391	91.486	5.361	1.50
04年末	1375.37	2.99	19.645	52.477	113.414	4.703	2.31
04年 12月末	1375.37	2.99	19.645	52.477	113.414	4.703	2.31
05年 1月末	1373.79	2.96	20.137	49.363	117.872	5.129	2.31
2月末	1558.62	2.93	20.792	49.664	117.859	4.853	2.31
3月末	1400.42	2.94	20.338	50.203	116.477	5.393	2.44
4月末	1348.35	2.92	20.904	49.845	122.343	6.293	2.69
5月末	1485.55	2.91	22.103	52.142	124.293	6.488	3.31
6月末	1367.41	2.90	23.052	51.424	124.711	4.62	5.44
7月末	1507.59	2.89	25.105	54.392	126.185	4.13	4.56
8月末	1581.65	2.92	25.251	55.529	127.551	4.39	4.94
9月末	1694.83	2.92	25.614	52.643	129.276	3.49	4.44
10月末	1608.86	3.02	26.547	55.910	130.894	3.71	4.81
11月末	1554.67	2.99	26.524	55.892	131.544	3.80	6.81



## (6) 財政

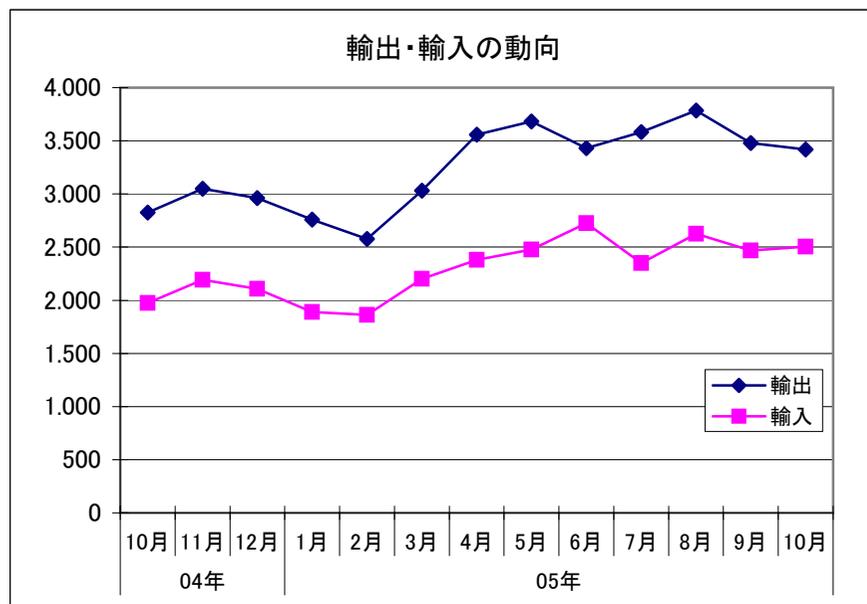
	総合収支	一次収支
	百万ペソ	百万ペソ
02年	▲ 4.549	2.260
03年	1.805	8.688
04年	11.658	17.360
04年 1-3月期	2.376	3.989
4-6月期	6.667	7.857
7-9月期	3.371	4.982
10-12月期	▲ 756	532
05年 3月	891	1.235
4月	1.900	2.244
5月	649	3.307
6月	769	1.804
7月	1.679	1.837
8月	381	1.846
9月	910	1.617
10月	700	1.144

	税収		所得税		付加価値税		輸出税	
	百万ペソ	前年比 %	百万ペソ	前年比 %	百万ペソ	前年比 %	百万ペソ	前年比 %
02年	50.476	11.2	8.919	▲ 11.6	15.242	▲ 0.7	5.022	9557.7
03年	72.244	43.1	14.751	65.4	20.948	37.4	9.212	83.4
04年	98.293	36.1	22.289	51.1	30.977	47.9	10.272	11.5
04年12月	7.993	18.4	1.084	▲ 17.3	2.662	27.9	867	21.8
05年 1月	8.803	24.0	1.729	34.9	2.970	19.3	830	29.7
2月	8.250	29.8	1.856	75.3	2.545	18.2	769	22.9
3月	8.358	26.4	1.733	66.7	2.736	18.9	970	38.5
4月	9.282	31.8	1.956	66.4	3.001	30.6	1.220	18.3
5月	12.046	▲ 2.6	3.709	▲ 31.7	3.173	28.3	1.235	14.2
6月	11.054	16.8	3.605	23.8	3.004	3.6	1.103	28.6
7月	10.012	15.0	2.081	27.0	3.014	6.9	1.130	14.1
8月	10.258	21.2	2.194	26.2	3.288	14.7	1.249	41.0
9月	9.887	24.0	2.075	38.4	3.405	23.4	966	9.6
10月	9.891	23.0	2.230	31.8	3.048	18.6	1.012	13.1
11月	10.113	24.8	1.736	30.2	3.245	23.0	846	3.5

## (7)貿易

	輸出		輸入		貿易収支 百万ドル
	百万ドル	前年比 %	百万ドル	前年比 %	
02年	25,709	▲3	8,990	▲56	16,720
03年	29,566	15	13,833	54	15,732
04年	34,550	17	22,445	61	12,105
04年10月	2,826	17	1,973	36	854
11月	3,048	24	2,193	65	856
12月	2,962	21	2,109	39	854
05年1月	2,759	19	1,890	18	869
2月	2,578	8	1,862	37	716
3月	3,030	14	2,200	30	830
4月	3,559	17	2,379	44	1,180
5月	3,681	8	2,478	38	1,203
6月	3,430	16	2,724	34	706
7月	3,582	18	2,349	19	1,233
8月	3,786	29	2,625	29	1,161
9月	3,479	16	2,468	22	1,011
10月	3,419	21	2,503	27	916

	地域別輸出(百万ドル)					
	メルコスール	チリ	NAFTA	EU	中国	日本
02年	5,733	2,976	3,833	5,132	1,182	371
03年	5,576	3,456	4,170	5,830	2,456	343
04年	6,770	3,856	5,041	6,082	2,622	357
04年10月	643	350	460	446	153	22
11月	684	332	537	493	146	44
12月	599	370	490	519	140	7
05年1月	539	301	411	453	70	24
2月	523	291	431	480	115	20
3月	547	343	418	537	142	9
4月	681	383	491	584	414	31
5月	636	356	433	617	627	15
6月	623	332	421	618	481	29
7月	626	396	207	559	374	33
8月	675	400	533	660	295	28
9月	645	426	537	516	322	45
10月	733	415	550	594	203	20



	地域別輸入(百万ドル)					
	メルコスール	チリ	NAFTA	EU	中国	日本
02年	2,896	177	2,027	2,029	342	314
03年	5,167	290	2,584	2,710	742	395
04年	8,211	404	4,320	4,199	1,401	612
04年10月	743	38	370	327	158	53
11月	770	41	411	438	178	58
12月	734	37	419	431	156	55
05年1月	707	44	326	358	152	56
2月	755	36	315	336	126	48
3月	887	46	381	377	144	66
4月	901	40	438	444	153	56
5月	982	41	445	416	151	68
6月	990	52	559	460	167	52
7月	852	44	389	427	201	56
8月	1,074	56	400	431	209	69
9月	907	53	412	376	252	104
10月	970	48	430	368	258	67